

(平成 24 年 4 月試験研究業務月報)

試験研究課題：ハーブを利用した採卵養鶏におけるワクモ防除方法の確立

研 究

天然素材の「ハーブ」を利用したワクモ防除

ダニの一種であるワクモは、鶏に寄生し、吸血によりストレスを与え、産卵率などの生産性を低下させます。ワクモの防除は、殺虫剤が最も効果的ですが、ワクモは薬剤抵抗性を獲得しやすく、その防除を難しくしています。

畜産センターでは、安全性が高く、実験室レベルでワクモに殺虫効果が確認できた「ハーブ」の一種であるオレガノの他、有望と思われるタイムを鶏の飼料に混ぜて給与し、ワクモの防除効果と鶏の産卵性への影響を調査しています。



飼料に添加する「ハーブ」
(奥がオレガノ、手前がタイム)



ハーブ添加量 3% では産卵に影響がない
ことを確認

畜産センター